

令和4年度全国学力・学習状況調査における

北九州市立 香月 中学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日(火)に、3年生を対象として、「教科(国語、数学、理科)に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思います。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査内容

- (1) 教科に関する調査(国語、数学、理科)

教科に関する調査(国語、数学、理科)

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

※調査では、上記①と②を一体的に問うこととする。

- (2) 生徒質問紙調査

生徒質問紙調査

○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3. 教科に関する調査結果の概要

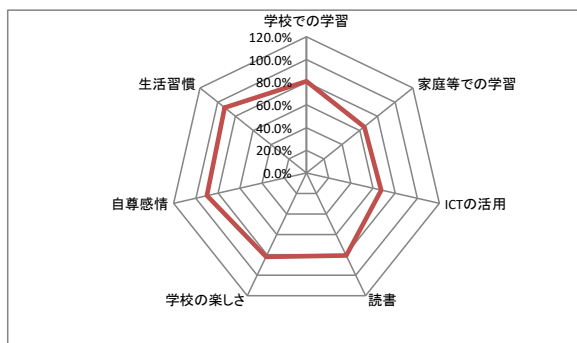
(1) 全国・本市の学力調査(国語、数学、理科)の結果

本年度の結果	国語		数学		理科	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	9.3	66	6.6	47	9.8	47
全国	9.7	69	7.2	51	10.4	49

(2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	○知識・技能の観点では、問題による全国平均正答率との差はあまりないが、思考・判断・表現の観点では、問題によってできた問題とできなかった問題に差がある。 ○問題形式別に見ると、無回答率と正答率に相関関係がある。 (選択式問題:無回答率低→正答率高 記述式問題:無回答率高→正答率低)	全国平均正答率との比較
	よくできた問題	知識及び技能「我が国の言語文化に関する事項」 思考力、判断力、表現力等「B 書くこと」	下回っている
	努力が必要な問題	知識及び技能「言葉の特徴や使い方に関する事項」 思考力、判断力、表現力等「C 読むこと」	
数学	全体的な傾向や特徴など	○評価の観点や問題形式による全国平均正答率との差はあまりなかったが、各問題ごとに見ると、できた問題とできなかった問題の差が大きい。 ○記述式の問題形式での無回答率が高い。	全国平均正答率との比較
	よくできた問題	D データの活用 素因数分解 目的に応じた式の変形	下回っている
	努力が必要な問題	連立方程式の計算 反例の意味 一次関数の変化の割合	
理科	全体的な傾向や特徴など	○知識・技能の観点は、思考・判断・表現の観点と比較して全国平均正答率との差があまりない。 ○記述式の問題形式では、無回答率が高いため、正答率が低くなっている。	全国平均正答率との比較
	よくできた問題	知識・技能の観点 「地球」を柱とする領域	下回っている
	努力が必要な問題	思考・判断・表現の観点 「生命」を柱とする領域	

4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
・「学校での学習」全体では、全国と比較して80%程度にとどまっているが、授業の進め方が自分に合っていると感じている生徒が多く、そのため主体的に取り組むことができていない生徒も多い。今後は、自分の考えをまとめて説明する場面を増やしていきたい。また、授業や朝自習でのICTの活用を進めたい。 ・家庭では、学習時間が少なく、スマホ・携帯電話・ゲーム等の使用時間が長い。特にゲームに関しては4時間以上している生徒の割合が全国平均の2倍程度いることがわかった。まずは香月ノートを利用して、1日1ページの家庭学習の習慣を身につけさせたい。 ・人の役に立つ人間になりたいと思っている生徒は全国と同じくらいいるが、自分のよさに気づいていない生徒が多い。生徒相互がよいところを見つけて伝え合える場を増やしていきたい。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組

- ①朝自習等を活用した基礎学力(知識・技能)の反復練習の取組
- ②授業中において、説明や感想等の記述に関する取組

② 家庭生活習慣等に関する取組

- ①香月ノートを活用した家庭学習の習慣化
- ②スマホ等の利用に関するルールづくりやスマホ依存等に関する生徒及び保護者への啓発